

令和 5 年度

業 務 設 計 書
(起工設計書)

業 務 名 簡易水道事業経営認可申請書作成業務

業務場所 琴浦町地内

水道事業経営認可申請書作成業務 内訳書

水道事業經營認可申請書作成業務 内訳書

[illegible]

設計協議

(1業務当り)

第 1 号 単 価 表

単位:円

作業項目	技師長	主任技師	技師(A)	技師(B)	技師(C)	技術員		計	備考
第1回打合せ		0.5	0.5						
中間打合せ			0.5	0.5					
最終打合せ		0.5	0.5						
合 計		1.0	1.5	0.5					

認可設計

(基準計画給水人口 50,000人当り)

第 2 号 单 価 表

単位:円

作 業 項 目		技師長	主任技師	技師(A)	技師(B)	技師(C)	技術員	標準 金額	補正率		補正後 金 額	備 考
									人口	作業		
設計協議		(別紙内訳参照)										
現況把握		1.8	3.8	4.9	5.9	4.9	2.8		× 0.453	× 0.100		
認可設計	基本事項の決定	1.9	4.0	6.0	6.0	6.0	3.9		× 0.453	× 0.700		
	施 設 計 画	2.0	5.0	6.1	7.1	5.0	4.0		× 0.453	× 0.100		
	水 理・構 造 計 算	2.9	8.9	11.9	12.9	11.9	6.9		× 0.453	× 0.100		
	設 計 図 作 成	3.2	10.2	14.2	14.2	14.2	8.2		× 0.453	× 0.700		
	概算事業費の算出	2.2	5.2	8.3	8.3	7.2	4.2		× 0.453	× 0.100		
	財 政 計 画		4.1	6.2	6.1	6.1	3.1		× 0.453	× 0.700		
	申請書類の作成	2.2	6.3	8.3	8.3	7.3	4.3		× 0.453	× 0.700		
	水道台帳の作成		2.7	3.8	3.7	3.7	2.7		× 0.453	× 0.400		
照 査		3.9	5.0						× 0.453	× 0.700		
計		20.1	55.2	69.7	72.5	66.3	40.1					
補正率	人口補正	0.503	計画給水人口：101～5,000人									
	浄水処理	0.900	地下水(塩素滅菌のみ)									
	作業補正	表記	各々の作業項目に係る実質の作業量を勘案した補正率とする。									

認可設計の標準作業内容と今回作業内容の対比表

作業項目	標準作業内容	今回作業内容
1. 設計協議 ①初回打合せ ②中間打合せ ③最終打合せ	<ul style="list-style-type: none"> ・業務内容の確認(要望事項・内容、作業方針・工程、検討事項・内容等の協議確認)および貸与資料等の確認 ・中間報告および作業中に発生する諸条件の処理に関する確認 発注者との協議 県担当課との協議 厚生労働省ヒアリング立会 ・総括説明および成果品納入、検収の立会 	<ul style="list-style-type: none"> ・業務内容の確認(要望事項・内容、作業方針・工程、検討事項・内容等の協議確認)および貸与資料等の確認 ・中間報告および作業中に発生する諸条件の処理に関する確認 発注者との協議 県担当課との協議 厚生労働省ヒアリング立会 ・総括説明および成果品納入、検収の立会
2. 現況把握 (1)現地調査 (2)地域特性の把握 ①自然条件の把握 ②社会的条件の把握 ③関連する他計画の把握 (3)水道事業の特性把握	<ul style="list-style-type: none"> ・現況施設および予定地点に関する現地調査 ・基本計画作成時以降の追加資料を収集し、特性を把握する。 ただし、認可計画特に必要となる資料について基本計画よりも詳細に収集する。 ・基本計画作成時以降の追加資料を収集し、特性を把握する。 ただし、認可計画に特に必要となる資料について基本計画よりも詳細に収集する。例えば、浄水方法の検討に必要な資料、既存水道施設の諸元 	<ul style="list-style-type: none"> ・新設水源地及びに関する現地調査 ・新規水源地に関する揚水試験報告書および既設水源地に関する年間取水実績等の資料を収集し、内容を把握する。 ・基本計画作成時以降の追加資料を収集し、特性を把握する。 ただし、認可計画に特に必要となる資料について基本計画よりも詳細に収集する。例えば、浄水方法の検討に必要な資料、既存水道施設の諸元
3. 認可設計 (1)基本事項の決定 ①計画給水区域設定 ②計画給水人口・給水量の設定 ③水源の設定	<ul style="list-style-type: none"> ・目標年度における計画給水区域の設定 (※基本計画に基づいて決定する。) ・目標年度までの行政区域内人口、給水人口、給水量の設定 (※基本計画に基づいて決定する。) ・目標年度までの水需要に応じた水源の設定 (※基本計画に基づいて決定する。) 	<ul style="list-style-type: none"> ・目標年度における計画給水区域の設定 (※基本計画に基づいて決定する。) ・目標年度までの行政区域内人口、給水人口、給水量の設定 (※基本計画に基づいて決定する。) ・目標年度までの水需要に応じた水源の設定 (※基本計画に基づいて決定する。)
(2)浄水方法の決定 浄水方法の検討	<ul style="list-style-type: none"> ・水源水質等のデータをもとにした浄水方法の設定 	<ul style="list-style-type: none"> ・浄水方法の変更はなし
(3)施設計画 ①取水地点の検討 ②取水～浄水施設の検討 ③送配水施設の検討	<ul style="list-style-type: none"> ・取水地点の設定 ・各施設の規模・配置等の容量計算等に基づく概略検討 ・送・配水区域の設定 ・配水場、送配水管路等の規模・配置等の概略検討 	
(4)水理・構造計算 ①管路の水理計算 ②主要な施設の水理計算 ③主要な施設の構造計算	<ul style="list-style-type: none"> ・節点データ(需要配分)および管路データの作成 ・管網計算(常時、火災時)により、導水・送水・配水管の管種・口径を決定 ・主要な施設についての水理計算、容量計算 ・主要な施設についての構造計算 	

(5) 設計図作成 水道法第3条に基づく図面の作成 および編集	<ul style="list-style-type: none"> ・行政区域図および給水区域図の作成 ・取水場、浄水場、配水場等の一般平面図、水位高低図および主要な構造物の構造図等の作成 ・導・送・配水管路の平面図、縦断図および管網図等の作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・行政区域図および給水区域図は既認可図面を流用する。 ・新規の取水施設についてのみ、一般平面図および構造図を作成する。 ・導・送・配水管路の平面図、縦断図および管網図等の作成
(6) 概算事業費の算出 概算事業費の算出および年次計画の作成	<ul style="list-style-type: none"> ・施設別の工事費および全体工事費の算出 ・年度別事業費および財源の設定 	
(7) 財政計画 経常収支の概算	<ul style="list-style-type: none"> ・借入金の償還計算、減価償却費の算出 ・維持管理費の算出 ・水道料金の設定および経常収支の算出 	<ul style="list-style-type: none"> ・借入金の償還計算、減価償却費の算出 ・維持管理費の算出 ・水道料金の設定および経常収支の算出
(8) 申請書類の作成 水道法第7条に基づく認可申請書類の作成および編集	<ul style="list-style-type: none"> ・水道法施行規則第3条に基づく添付書類の作成 ・水道法第7条に基づく水道事業計画書の作成 ・水道法第7条に基づく工事設計書の作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・水道法施行規則第3条に基づく添付書類の作成 ・水道法第7条に基づく水道事業計画書の作成 ・水道法第7条に基づく工事設計書の作成
(9) 水道台帳の作成 水道台帳の作成	<ul style="list-style-type: none"> ・厚生省通達に基づく水道台帳の作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・厚生省通達に基づく水道台帳の作成